

一家づくりを学べる体感型ショールーム

『ハイムギャラリーパーク姫路』オープン

■コンセプトは、住まいについて知っておくべきポイントを深く『識る』

■プレゼンテーション設備を用いてこれからの家づくりに必要なポイントをわかりやすく解説

2019年9月9日

セキスイハイム山陽株式会社

セキスイハイム山陽株式会社（代表取締役社長：山崎 学、本社：姫路市）は、2019年9月14日（土）に、体感型ショールーム『ハイムギャラリーパーク姫路』（兵庫県姫路市）をオープンします。

今回オープンする『ハイムギャラリーパーク姫路』は、これまで情報発信を行ってきた当社の住宅展示場とは異なり、AR（Augmented Reality：拡張現実）や映像コンテンツなどを用いた体感型ショールームです。

『ハイムギャラリーパーク姫路』では、住まいのことを「学ぶ」から一歩進んで深く「識る（しる）」をコンセプトにしています。住宅建築を検討されている兵庫県南西部エリアのお客様に「家づくりの判断基準」となる一般的な建築知識を深く識って（しる）いただくことで、お客様満足度の向上を目指します。

『ハイムギャラリーパーク姫路』の概要

■『ハイムギャラリーパーク姫路』の構成

4つのテーマで構成された体感型ショールームです。住宅建築を検討されているお客様に、家づくりにおいて知っておくべき重要なポイントをわかりやすく記憶に残る形でご理解いただくため、ARや映像コンテンツ等を導入し、家づくりを楽しみながら学んでいただける工夫を随所に凝らしました。

1. 日本の住まいを「識る（しる）」

兵庫県南西部エリアの特性を映像で紹介した後、日本の住宅の歴史を振り返るとともに、住宅をつくるために必要な素材や工法等について展示物を用いて解説します。

2. 住まいの作り方を「識る（しる）」

一般的な木造住宅を例に、施工時の課題についてAR等を使って疑似体験していただき、家を正しくつくることの難しさを識っていただきます。

3. 地震に強い住まいを「識る（しる）」

観測史上初めて、同じ場所で2度の震度7を観測した熊本地震を検証し、地震に強い家とは何かをわかりやすく解説します。

4. これからの住まいを「識る（しる）」

未来を見据えた住まいである「スマートハウス」についてわかりやすく解説します。

■施設概要

- ◎名称：ハイムギャラリーパーク姫路
- ◎オープン：2019年9月14日（土）
- ◎所在地：兵庫県姫路市飾磨区野田町183
- ◎開館時間：10時～18時 ※入館に関しては、完全予約制です。
- ◎定休日：毎週火曜日・水曜日

『ハイムギャラリーパーク姫路』のねらい

失敗のない家づくりには、適切な情報収集と正しく理解することが必要です。とりわけ情報過多の現代において、お客様自身で膨大な資料やデータの中から正しい情報を選ぶことは難しくなっています。

セキスイハイムグループが全国展開を進めているショールームは、体感型プレゼンテーション設備や模型などを使い、家づくりの情報をわかりやすくご提供することで、お客様にご納得、ご満足いただく施設です。『ハイムギャラリーパーク姫路』では、その目的を基本にしながら兵庫県南西部エリアに特化した家づくりに必要な情報を整理し、わかりやすい形でご紹介することで、お客様の家づくりにおける判断基準の形成をサポートいたします。

『ハイムギャラリーパーク姫路』の構成

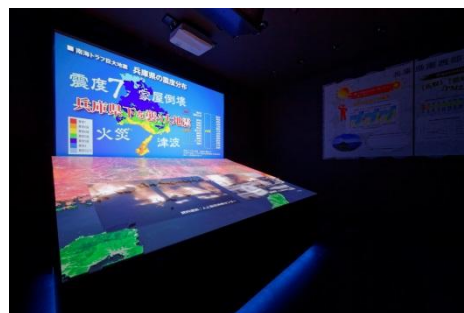
住まいについて知っておくべきポイントを、①日本の住まいを「識る(しる)」、②住まいのつくり方を「識る(しる)」、③地震に強い住まいを「識る(しる)」、④これからの住まいを「識る(しる)」の4つのテーマで構成。1、2階のフロアにわたる様々な仕掛けと演出により、楽しみながらご理解いただけます。

1.日本の住まいを「識る(しる)」(1F)

最初に、映像を使って実際に家を建築する兵庫県南西部エリアの特徴について理解していただきます。その後、日本の住宅の歴史を解説し、住宅をつくるために必要な材料や工法等の特徴をクイズ形式でわかりやすくご紹介いたします。

■エリア特性学習デュアルシアター

住んでいても意外と知らないことも多い兵庫県南西部エリアの特徴(気候・地震リスク等)を壁面と台座の2面映像でご紹介いたします。



▲エリア特性学習デュアルシアター

2.住まいのつくり方を「識る(しる)」(2F)

一般的な在来工法の木造住宅を例に、建築現場の様子をARで疑似体験していただきます。大工さんのインタビュー映像や建築現場再現コーナーでのプチ大工さん体験を通じて、正しく家をつくることの難しさをご理解いただけます。

また、家を建てるのに大切な「基礎」の種類や特徴について、実物模型や映像を使ってご説明いたします。



▲建築現場 AR

■建築現場 AR

住宅を建築する際の注意点を、雨が多い姫路市ならではの視点から、AR技術を用いてスマートフォンやタブレットで効果的に解説します。建築現場が描かれた壁面にタブレットをかざすと、悪天候時の建築現場を見ることができます。現場施工が抱える課題についてわかりやすくお伝えします。

■プチ大工さん体験

建築現場再現コーナーで簡単な大工さん体験をしていただき、家を正しくつくることの難しさを感じていただきます。



▲プチ大工さん体験

3.地震に強い住まいを「識る(しる)」(2F)

観測史上初めて、同じ場所で2度の震度7を観測した熊本地震。災害振り返り映像で地震の怖さを再認識していただくとともに、地震から学んだ教訓から地震に強い家とはどんな家なのかを

わかりやすく解説します。

また、家の強度を考える上で接合部が重要なポイントであることを、代表的な3つの構造模型や実験映像を用いてわかりやすくご説明いたします。

■巨大地震学習シアター

阪神・淡路大震災や熊本地震などの巨大地震を振り返りながら、地震大国日本における重要な備えとしての住まいを考えます。5.1チャンネルシアターの大きな音響により臨場感を演出することで、災害への備えの必要性を印象付け、防災に対する意識を高めていただきます。

4.これからの住まいを「識る(しる)」(1F)

未来を見据えた住まいである「スマートハウス」の暮らしをシミュレーション体験していただきます。また、停電体験を通じて、自然災害と停電の関連性やエネルギーの自給自足など、暮らしとエネルギーの関係をわかりやすくご説明いたします。



▲未来型スマートハウス体感ルーム

■未来型スマートハウス体感ルーム

AI(人工知能)やHEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)のある暮らしを体感することで、未来の暮らしを具体的にイメージしていただきます。

『ハイムギャラリーパーク姫路』受付エリアとロゴおよび案内図



■会社概要

<セキスイハイム山陽株式会社>

- 設立：1972年3月
- 資本金：1億8000万円（セキスイハイム山陽グループ計）
- 代表者：代表取締役社長 山崎学
- 売上高：127億円（2019年3月期実績、グループ計）
- 従業員数：315名（2019年4月1日時点）
- 事業内容：鉄骨系ユニット住宅「セキスイハイム」の販売・設計・施工・メンテナンス
木質系ユニット住宅「ツーユーホーム」の販売・設計・施工・メンテナンス
集合住宅の企画・販売・施工・メンテナンス・管理
インテリア・エクステリア・その他住宅関連商品の販売
- 事業所：本社、展示場（鉄骨系：8拠点、木質系：6拠点）
- グループ会社：株式会社リブライフ
- 本社所在地：〒670-0982 兵庫県姫路市岡田723番地1

<この件に関するお問い合わせは下記までお願いします>

セキスイハイム山陽株式会社 総合企画室

〒670-0982 兵庫県姫路市岡田723番地1

担当：尾上（おのえ） TEL：079-299-8163 FAX：079-299-8164